【スライド動画】

2017年春　ミツバツツジが彩る　西六甲縦走路を歩く　2017.4.19.

ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス　馬の背

久しぶりに栂尾山階段を登って　栂尾山・横尾山から馬の背から東山







須磨アルプス　六甲全山縦走路に咲くミツバツツジ











春の芽吹きで　日に日に若草色を変えてゆく須磨アルプス

新緑　須磨の春2017　風薫る5月

海も野山も街も新生の息吹　若草色に染まりゆき

草木燃え　吹き来る風が心地よい　元気に外へ飛び出そう!!

新緑　須磨の春　2017

風薫る5月　海も野山も街も　新生の息吹

若草色に染まりゆき　吹き来る風が心地よい

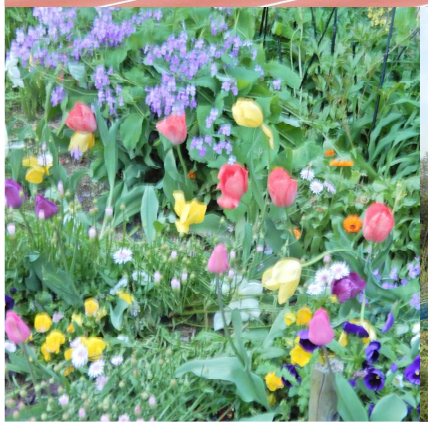


















妙法寺若草から眺める須磨アルプス





総合運動公園から眺める須磨アルプス


春の野山の「ミツバツツジ」　花言葉は　節制･平和など
六甲の春を代表する花　最近は少なくなりましたが、やせた尾根や岩場、里山の雑木林などで、春美しい紅紫色の花を咲かせ、子供の頃　仁川･逆瀬川や奥池などの六甲ハイキングで見かけた美しい光景が記憶にある
今 芽吹きを迎えた須磨の里山のあちこちでも　ピンクの花を咲かせています



すぐ隣の若草山の岩崖にもピンクのミツバツツジが　美しく咲きだし、
毎日見る須磨アルプスも芽吹いて　山体を日に日に若草色に変え、
真っ青な空に 心地よい春の風に乗って　鳥たちの声
元気な新一年生たちの列が春の草花に彩られた街角を通り過ぎてゆく
5月　新生の息吹に触れて　心もリフレッシュ　須磨の春

六甲の縦走路の春を代表するピンクのミツバツツジ
ふと須磨アルプスのミツバツツジに出会いたくなって、
午後のWalkは 久しぶりに栂尾山の直登階段を登って
須磨アルプス　馬の背の縦走路を歩くことに

2017.4.19. 晴天の午後　ポケットにペットボトルを入れて歩き出す。



2017年春　須磨アルプスの縦走路はミツバツツジが満開　2017.4.19.　横尾山で


2017年春　ミツバツツジが彩る　西六甲縦走路　2017.4.19.
ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス　馬の背
久しぶりに栂尾山階段を登って　栂尾山・横尾山から馬の背から東山へ


緑ヶ丘
▲高取山
板宿
横尾団地
横尾中学
妙法寺駅
▲東山
横尾道
横尾道
馬の背
▲横尾山
西六甲の縦走路
須磨アルプス
野路菊の丘
啓明
学院
▲栂尾山
横尾道
栂尾山階段
県道65号
高倉台
若草から眺める須磨アルプス　馬の背







春の息吹　須磨アルプス馬の背　若草町より　2017.4.19.



馬の背の東隣 東山が横尾山の山腹の奥に見える



横尾山の頂上が奥に顔を見せる

街も山も野も　みんな芽吹いて　新緑の変化が満ち満ちて　美しい



妙法寺駅から南へ団地を抜けて　横尾山の山裾　横尾道に沿って西へ
栂尾山への直登階段がある多井畑・須磨離宮へのT字路へ向かう　2017.4.19.





横尾山の頂上を見上げながら、横尾道を西へ　2017.4.19.
すぐ横にある啓明学園の生徒たちが、一斉にランニングに駆けてゆく
ここからまっすぐ野路菊の丘から岩尾根を横尾山へ登るルートもある


背山散策路 横尾道 案内図
N



道前方左手に栂尾山が見える



道前方右手に鉄拐山･旗振り山の山並み



前方　道の左手には栂尾山　右手には旗振り山　西六甲縦走路の山々が見えている
山腹をめぐる道は三段になっていて、上段に横尾道と呼ぶ散策路　中段に妙法寺駅と横尾･高倉台を巡って須磨離宮･阪神高速月見山ICへ抜けるバス道　下段は北の名谷･白川台団地から須磨離宮･阪神高速月見山IC へ抜ける幹線道路になっている



中段のバス道を歩いているのですが、
多井畑・須磨離宮への丁字路を越えて高倉台の団地へ入る青山橋　2017.4.19.
橋の左側には栂尾山の山腹があり、傾斜のきつい山頂への直登階段がある

横尾山
↓

栂尾山
↓



横尾/高倉台をつなぐ青山橋の東側　栂尾山の登り口直登階段　2017.4.19.
左端に**横尾山**　階段上のピークの奥左のピークが栂尾山である



青山橋の上から眺める栂尾山直登階段　2017.4.19.



青山橋の下県道65号　多井畑池の奥上T字路から眺める栂尾山直登階段　2017.4.19.



栂尾山の階段　西六甲全山縦走路　須磨アルプス登り口　約400段の直登階段　2017.4.19.





栂尾山の階段　西六甲全山縦走路　須磨アルプス登り口

西側旗振り山・おらが山を下って高倉台の住宅口を抜けてきた西六甲全山縦走路がこの県道65号線を渡ったところがきつい栂尾山への　階段登り口。山腹に約400段のコンクリート階段が栂尾山の稜線へ一直線。
振り返ると須磨の市街地・海・須磨海岸に落ちる六甲の山並みが一望できる。




ここからの須磨アルプスは風化が激しく危険な場所もありますから十分注意して下さい。特に強風・降雨時には気をつけて下さい
横尾山
高倉台
鉢伏山
横尾道を経て横尾団地



栂尾山直登階段から眺める高倉台から明石海峡の展望　2017.4.19.
左端奥に旗振り山そして淡路島・明石大橋の明石海峡が霞んで見えている



階段を登りきると林の中　栂尾山から横尾山･馬の背への縦走路が東へ続く2017.4.19.



六甲全山縦走路　空が開けてきた栂尾山頂の手前で　2017.4.19.



栂尾山頂上手前で　縦走路の脇に咲くミツバツツジ　　2017.4.19.
また、西側樹木の間から西六甲の端　鉢伏山(左)・旗振り山(右)
手前に高倉台へ降りるおらが山の階段が　見える



パッと視界が開け、栂尾山の山頂がすぐ上に　2017.4.19.





栂尾山の山頂　山頂からは南側



大阪湾から播磨灘の大展　2017.4.19.



栂尾山頂から南西側西六甲の西端から明石海峡・淡路島の眺望　　2017.4.19.
高倉台の住宅地が広がる向こうに西六甲の端　鉢伏山(左)・旗振り山(右)
その手前に高倉台へ降りるおらが山の階段が見える



栂尾山頂上から北の横尾山への縦走路　樹林の中を稜線尾根が続く　2017.4.19.









縦走路は横尾山との鞍部へ樹林の中を下るが、　樹木の間のあちこちにミツバツツジが咲いている。　ちょうど満開　一番きれいな時のようだ



樹林の中　栂尾山と横尾山の鞍部周辺　2017.4.19.









樹林の中 横尾山の鞍部から小さなピークを越えると間もなく横尾山頂上



登山道前方奥に　少し空が開け、ミツバツツジが美しい小さな広場に三角点が見える
大きく視界は開けないが三角点が見える横尾山の山頂　　2017.4.19.



大きく視界は開けないが三角点が見える横尾山の山頂　　2017.4.19.



横尾山頂上からの眺望(1)　北側
ミツバツツジの間に　横尾道周辺から名谷ニュータウンが見えている



横尾山頂上からの眺望(2)　西側
多井畑から垂水･舞子の住宅地の向こうに播磨灘　　中央に摂播国境多井畑厄神が見えている



横尾山頂上からの眺望(3)　南側
高倉台の奥に西六甲西端の山々　明石海峡を挟んで淡路島が見えている



ここからは痩せ尾根の縦走路　きつい下りが馬の背へと続く　2017.4.19.



東へ下る縦走路からは　横尾山頂上から北へ　野路菊の丘へ下ってゆく尾根筋が見えてている

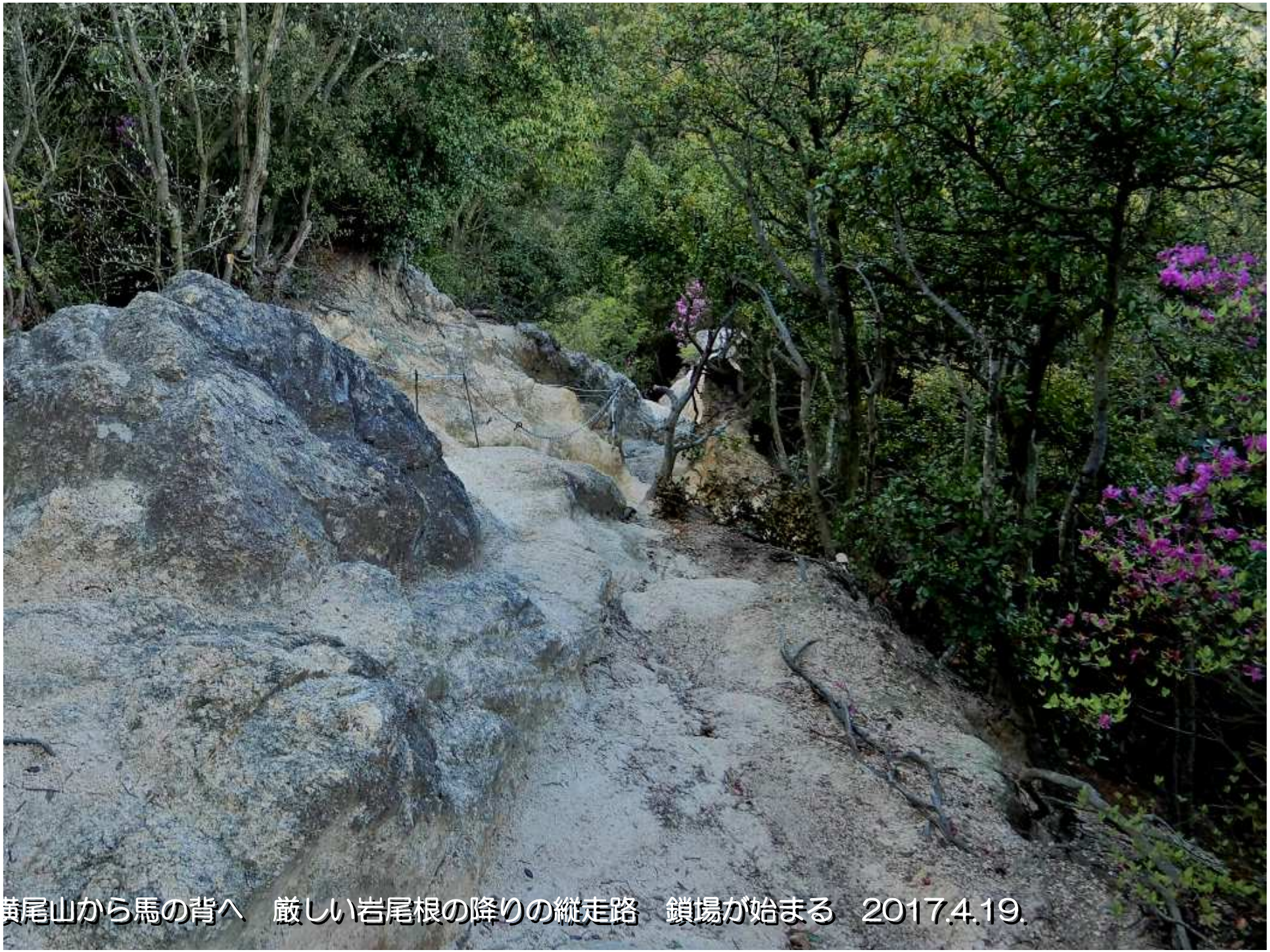


ここからはいよいよ鎖場・鉄梯子が続く厳しい下り　2017.4.19.
横尾山と馬の背との鞍部へまで続く





厳しい岩尾根の降りの縦走路を飾るミツバツツジ　2017.4.19.
空が開け、神戸の市街地がうっすら見えるが眺めている余裕なし。下りの鎖が見えている



横尾山から馬の背へ　厳しい岩尾根の降りの縦走路　鎖場が始まる　2017.4.19.





ミツバツツジが彩る横尾山から馬の背への縦走路　　2017.4.19.
正面中央　遠く神戸の街をバックにこれから下ってゆく馬の背・東山の縦走路が見えている



ミツバツツジが彩る横尾山から馬の背への縦走路　　2017.4.19.



ミツバツツジが彩る横尾山から馬の背への縦走路　　2017.4.19.



ミツバツツジ　　横尾山から馬の背への縦走路で　　2017.4.19.



ミツバツツジ　　横尾山から馬の背への縦走路で　　2017.4.19.



横尾山から馬の背の縦走路から眺める西六甲の連山　　2017.4.19.

馬の背から続く左から東山・高取山・づっと奥　鉄塔が見える菊水山



樹林の中を抜けると岩肌むき出しの縦走路　中央に馬の背が見える　2017.4.19.

まだまだ　きびしい下り　鉄梯子連続の縦走路が鞍部へ
ミツバツツジの向こうに見える高取山　須磨アルプスの核心部に入る











横尾山・馬の背の鞍部の峠直上より眺めた周辺の遠望　2017.4.19.



階段と鉄梯子を下りて、横尾山と馬の背の鞍部へ降りてゆく　2017.4.19.



横尾山と馬の背の鞍部　　2017.4.19.
峠の標識があり東:馬の背・高取山　西:横尾山の西六甲縦走路
左:北へ妙法寺駅　右南:水野町(須磨離宮)へ谷筋を下る



横尾山と馬の背の鞍部　　2017.4.19.
鞍部から馬の背へ　岩稜の縦走路を登ってゆく人が見える



須磨アルプスの核心部　2017.4.19.
縦走路は鞍部からこの岩尾根を登り馬の背へたどってゆく　狭くて荒々しい稜線縦走路



横尾山と馬の背の鞍部　　2017.4.19.
峠の標識があり東:馬の背・高取山　西:横尾山の西六甲縦走路
左:北へ妙法寺駅　右南:水野町(須磨離宮)へ谷筋を下る

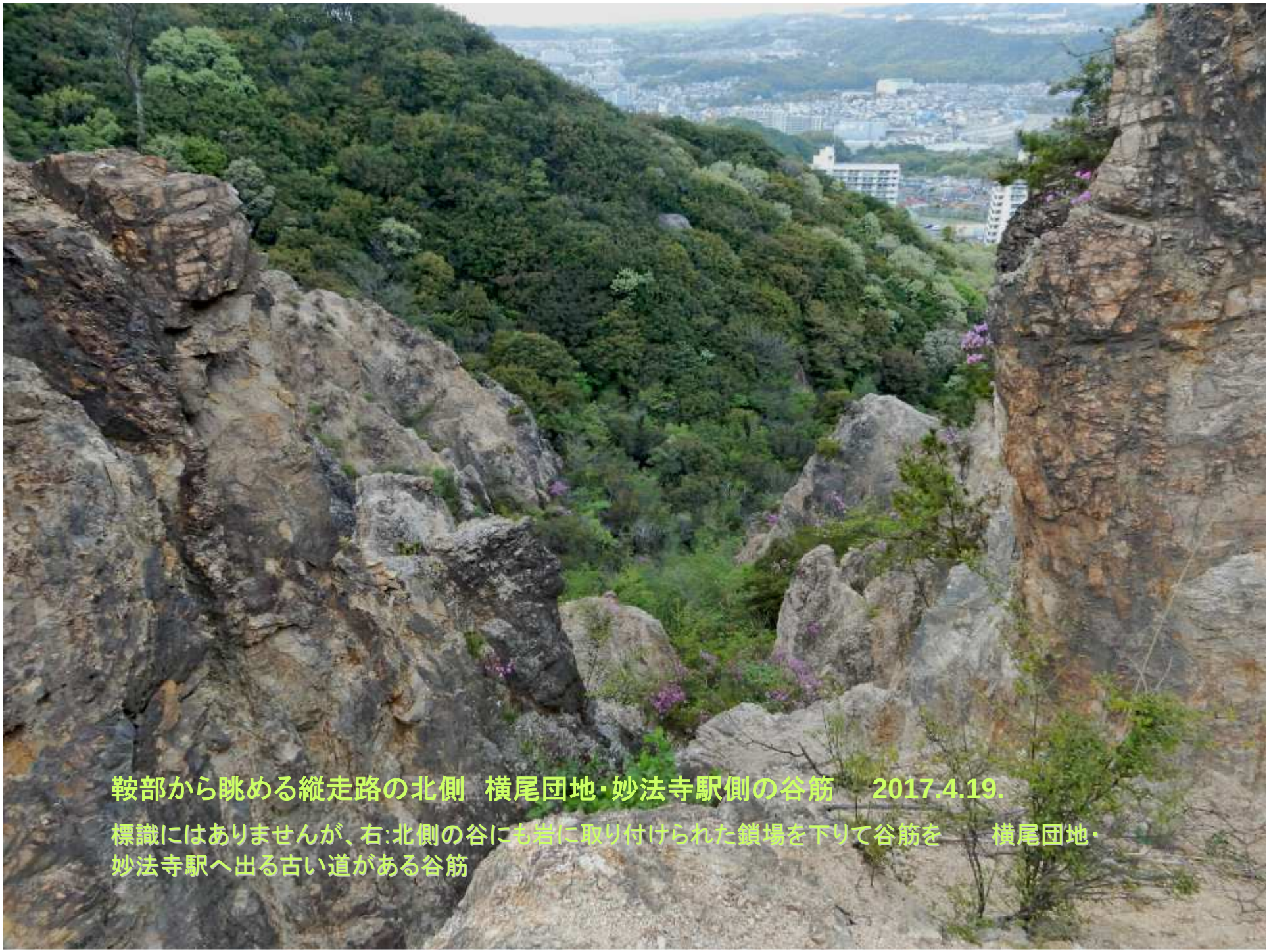


鞍部から南の水野町へ古道が下ってゆく谷筋　　2017.4.19.



鞍部に降りて　今降ってきた横尾山側の縦走路を見上げる　　2017.4.19.

標識にはありませんが、右:北側の谷にも岩に取り付けられた鎖場を下りて谷筋を横尾団地・妙法寺駅へ出る古い道がある



鞍部から眺める縦走路の北側　横尾団地・妙法寺駅側の谷筋　　2017.4.19.

標識にはありませんが、右:北側の谷にも岩に取り付けられた鎖場を下りて谷筋を　　横尾団地・妙法寺駅へ出る古い道がある谷筋



横尾山の鞍部からさらに東へ岩稜を登って　馬の背へ　　2017.4.19.



振り返ると今降ってきた横尾山の厳しい岩稜の縦走路が見える　2017.4.19.



岩山を登りきったところにある馬の背の標識　2017.4.19.

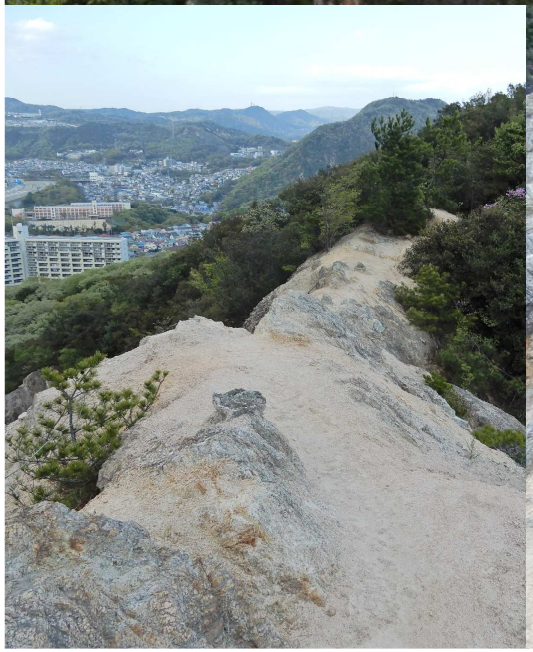


岩山を登りきったところ　西の横尾山をバックに馬の背の標識　2017.4.19.



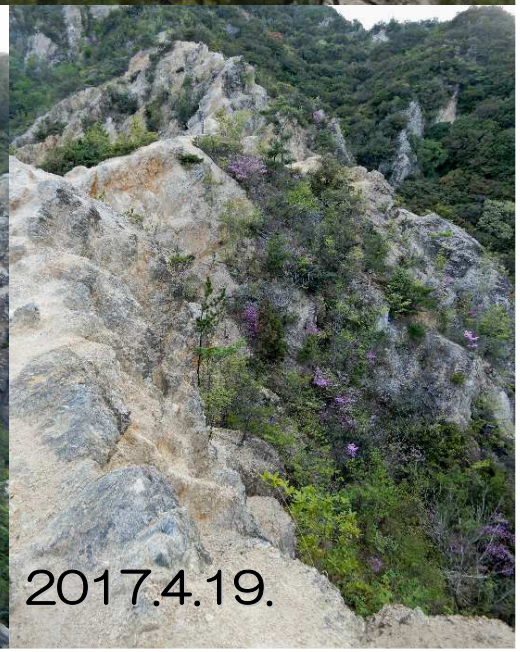
前方には両側が切れ落ちた狭い馬の背の縦走路が東山へ向かって伸びている　2017.4.19.







両側が切れ落ちた狭い馬の背の縦走路



2017.4.19.



馬の背の切れ落ちた谷に咲くミツバツツジ　2017.4.19.



馬の背を渡り終えて　ふぅ～と一息　横尾山からの厳しい稜線を振り返る　2017.4.19.

馬の背の岩稜の西六甲縦走路　横尾山が須磨アルプスと呼ばれるにふさわしい



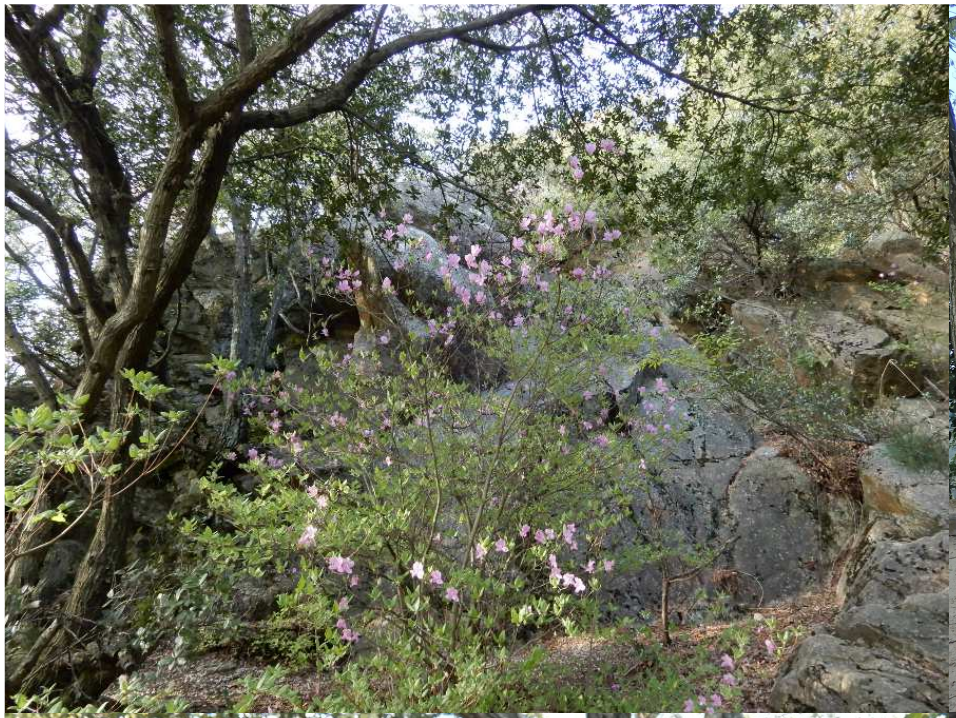
馬の背を通過し、縦走路はまた樹林の中へ入ってゆく　　2017.4.19.



馬の背から東へ　アップダウンを繰り返して東山へ縦走路がつつく　　2017.4.19.
振り返ると　林の切れ目から　馬の背・横尾山が顔をのぞかせる



東山との鞍部まで降りて、また　東山へ登り返す　2017.4.19.









馬の背の東　東山の頂上　2017.4.19.



登山道の十字路　東山山頂　2017.4.19.
山頂は視界が開けないが、すぐ横で林を出ると視界が開ける。
西六甲の縦走路はそのまま東へ高取山・板宿へ向かう。南には　高尾山・水野町下る尾根道
そして、北へは今から下る横尾道・妙法寺駅への道がある

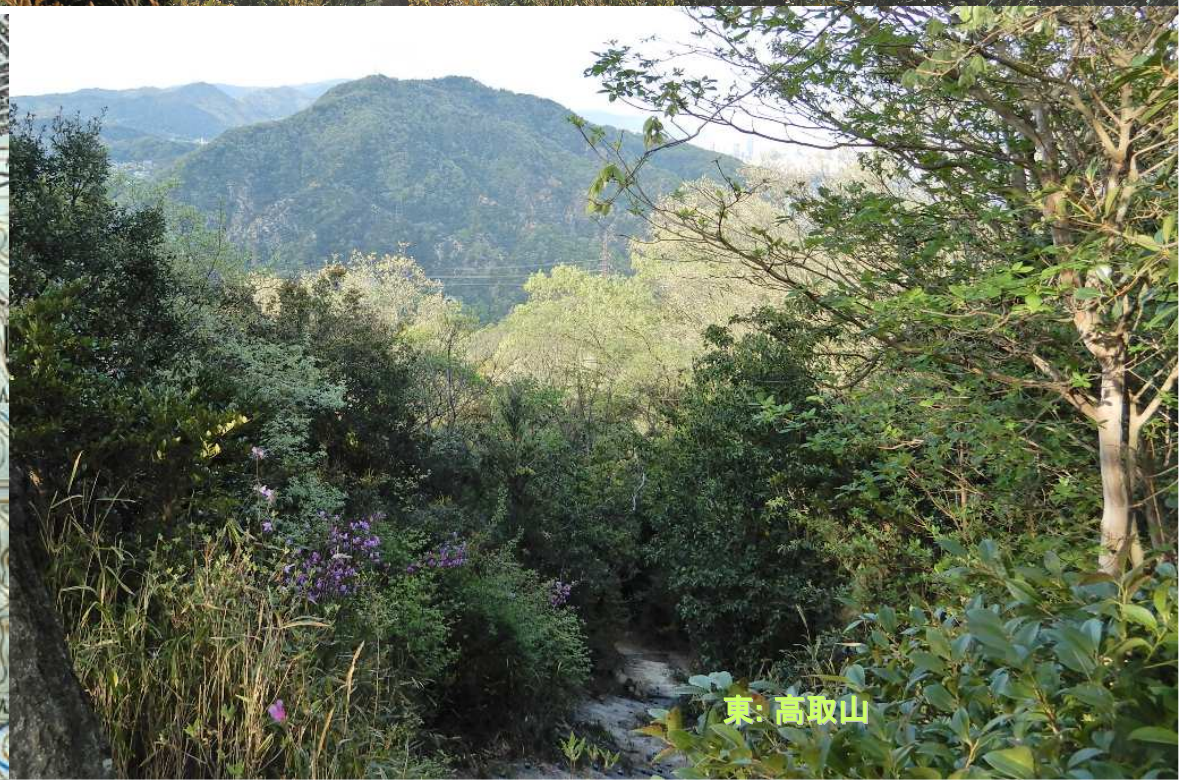


南東: 神戸の市街地



西: 馬の背・横尾山





東: 高取山



東山から眺める横尾山　2017.4.19.



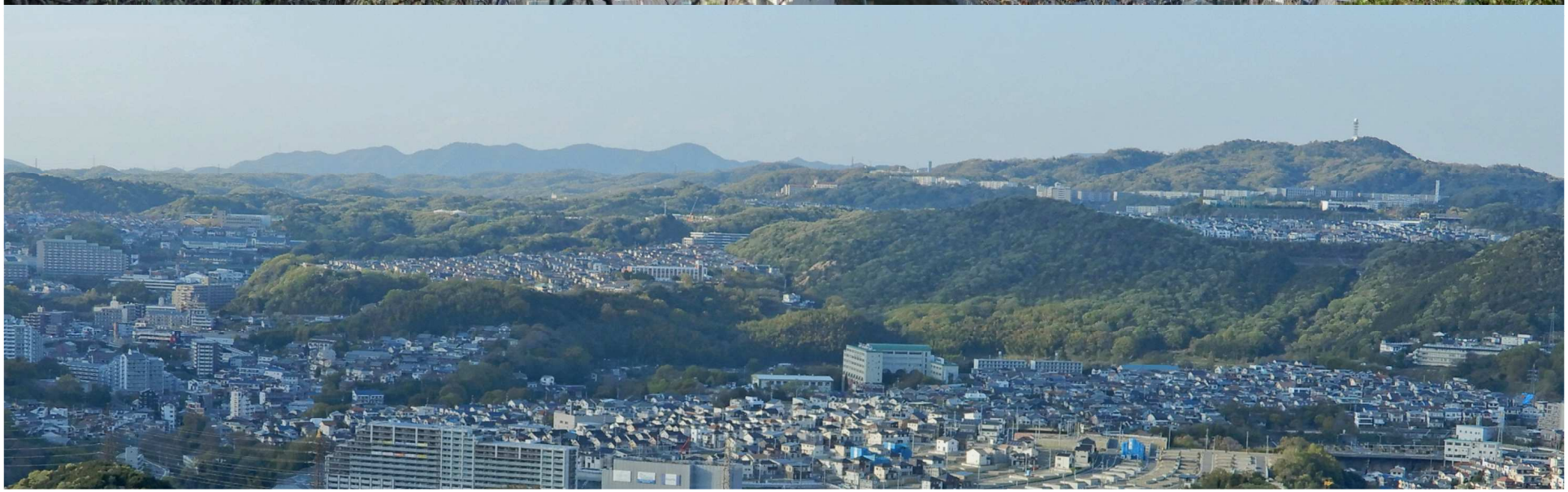
東山より南西側の眺望　西六甲西端に連なる山々が一望　2017.4.19.



東山より北東側の眺望　須磨アルプスの北に広がるニュータウン・
右端に高取山　遠く奥に丹生山の山並みが見えている　2017.4.19.

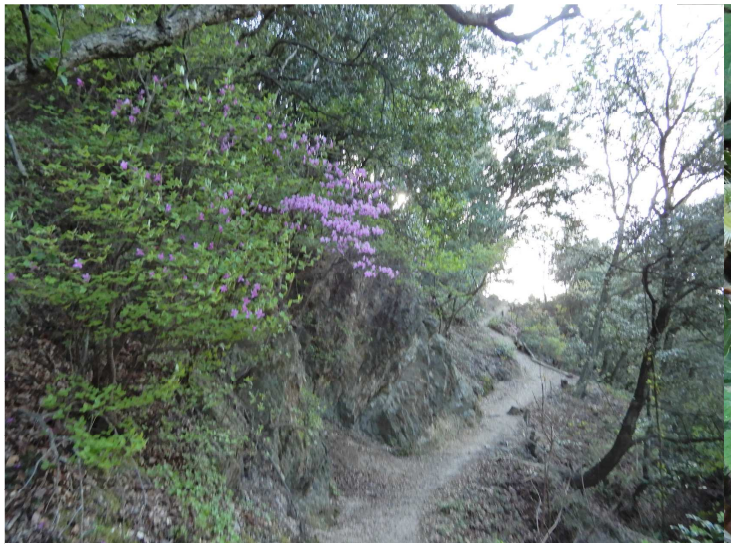


眼下に横尾団地を見下ろし、奥に山麓バイパス沿いの妙法寺東地区から鴨台を遠望





午後5時を回って夕暮れ近く　東への縦走路から分かれて、北の妙法寺駅へ下る　2017.4.19.
須磨アルプスの縦走路にこんなにきれいに咲いているミツバツツジを眺めた記憶なし。
ふと思いついて　出かけたミツバツツジ散策の須磨アルプス春walk　楽しい散策になりました。







Walkによく知る道　ぶらぶら下って　横尾道の登り口に下ってゆく　2017.4.19.









午後5:30妙法寺横尾道登り口に　3時過ぎに上り始めた気まぐれwalk
春の須磨　ミツバツツジが飾る須磨アルプスの縦走路でした


須磨アルプスの縦走路で　こんなに多くのミツバツツジ咲いているなんて!!
初めて気が付きました。
いつもの思い付きで歩いたのですが、一番きれいな時に出会えたよう。
うれしいミツバツツジの縦走路　それも岩稜とミツバツツジの春景色を目に焼き
付けられて　本当にラッキー!!　　爽快感いっぱいで横尾道に出てきました。
ほんの午後のひと時　須磨アルプスwalkの魅力です。
2017.4.19.　17:30　妙法寺横尾道　須磨アルプス登山口で

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【1】



横尾山頂上からの眺望(1)　北側
ミツバツツジの間に　横尾道周辺から名谷ニュータウンが見えている

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【2】



登山道前方奥に　少し空が開け、ミツバツツジが美しい小さな広場に三角点が見える
大きく視界は開けないが三角点が見える横尾山の山頂　　2017.4.19.

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【3】



ミツバツツジが彩る横尾山から馬の背への縦走路　　2017.4.19.

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【4】



馬の背の切れ落ちた谷に咲くミツバツツジ　2017.4.19.

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【5】



樹林の中を抜けると岩肌むき出しの縦走路　中央に馬の背が見える　2017.4.19.

まだまだ　きびしい下り　鉄梯子連続の縦走路が鞍部へ
ミツバツツジの向こうに見える高取山　須磨アルプスの核心部に入る

須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路【6】



東山より南西側の眺望　西六甲西端に連なる山々が一望　2017.4.19.



東山より北東側の眺望　須磨アルプスの北に広がるニュータウン・
右端に高取山　遠く奥に丹生山の山並みが見えている　2017.4.19.


須磨アルプス　ミツバツツジの咲く縦走路
春の野山を代表する「ミツバツツジ」　花言葉は節制・平和など
春　元気に戸外へ飛び出そう!!



春の明石海峡を行くLPGタンカー　2017.4.24.

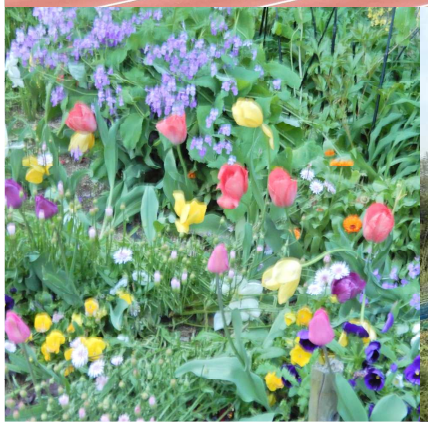
















須磨の春 2017
風薫る5月　吹き来る風が心地よい

By Mutsu Nakanishi





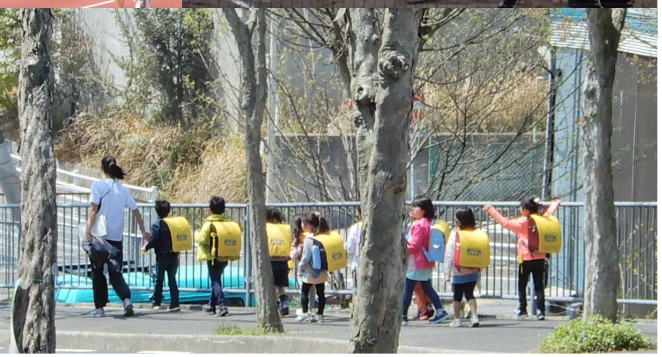













2017年春　ミツバツツジが彩る　西六甲縦走路　2017.4.19.
ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス　馬の背
久しぶりに栂尾山階段を登って　栂尾山・横尾山から馬の背から東山へ
ありがとうございました
by Mutsu Nakanishi